

矢巾町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2026

1 目標

矢巾町住宅・耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。
このため、矢巾町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置づけ

アクションプログラムは、矢巾町住宅・建築物耐震改修促進計画に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画	令和8年度取組内容	令和8年度目標
	<p>【財政的支援】</p> <p>1 木造住宅耐震診断士を派遣する耐震診断を実施（自己負担3,000円） 2 木造住宅の耐震改修設計費・耐震改修工事費に対する一部補助を実施</p> <p>【普及啓発等】</p> <p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化推進 ・旧基準による住宅の所有者のリストアップと個別案内を実施し、耐震化への取り組みを誘導する。 2 耐震診断実施済者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果の通知に併せて、耐震改修支援制度チラシ等により耐震改修の実施を促す。 ・耐震診断実施後に耐震改修未実施の者に対して、耐震改修の実施を促す。 3 改修事業者の技術力向上等 ・岩手県が主催し（一社）岩手県建築士事務所協会及び（一社）岩手県建築士会において実施する「いわて木造住宅耐震改修事業者（設計事務所・施工業者）育成講習会」を窓口で周知する。 ・岩手県が作成・公表する耐震改修事業者リストを窓口で公開する。 4 一般への周知 ・「広報やはば」及び「矢巾町ホームページ」への掲載により、耐震改修の必要性を周知するとともに、支援制度の利用促進を図る。 ・庁舎窓口にポスターとチラシを配架し、耐震化制度概要の周知を図る。</p>	<p>・木造住宅耐震診断実施戸数：3戸 ・木造住宅耐震改修補助戸数：1戸</p> <p>前年度までの実績</p> <p>令和7年度 ・耐震診断1戸 ・耐震改修0戸 令和6年度 ・耐震診断1戸 ・耐震改修0戸 令和5年度 ・耐震診断1戸 ・耐震改修0戸 令和4年度 ・耐震診断2戸 ・耐震改修0戸 令和3年度 ・耐震診断2戸 ・耐震改修0戸</p> <p>※耐震診断実施開始年度：平成18年度～令和7年度 計75件 ※耐震改修実施開始年度：平成20年度～令和7年度 計7件</p>
自己評価	<p>前年度（令和7年度）の取り組み実績</p> <p>・広報やはば及び町ホームページに耐震化支援事業案内を掲載し、制度周知を図った。 ・庁舎窓口にポスターを掲示及びチラシを配架し、制度の周知を図った。 ・耐震診断士派遣事業対象者のうち判定値1.0未満の者に対し、耐震改修実施状況を調査し、併せて耐震化支援事業を周知した。 （耐震診断実施75名中、判定値1.0未満70名、回答53名）</p>	<p>前年度（令和7年度）の課題</p> <p>・耐震対策の必要性についての理解は一定程度あるものの、住宅所有者の高齢化等の理由から、改修には消極的である。</p> <p>改善策</p> <p>・防災や安全確保の面から耐震対策の重要性を周知し、広報や戸別案内により各種支援制度を積極的にPRする。</p>